

今年度も「学生論文・若手論文」を募集します

コロナ禍のために学会や学術交流会の延期や縮小が相次いでおります。社会人研究者にとりましても、発表や意見交換の場が制限されております。また、大学生や大学院生、特に学会発表を業績として就職活動に役立てようとする卒業、終了見込みの学生にとっては、大きな機会の損失となっています。

このような背景から、若手研究者や学生の皆様の研究業績の発表の場として本誌を活用していただくことを期待し、昨年度より、企画論文「学生論文・若手論文」の募集をしておりますが、今年度も継続募集させていただきます。

<概要>

1. 筆頭著者の身分は、学生（大学生、大学院生、高等専門学校生、高校生など、社会人学生を含む）と若手研究者(35歳未満の特任講師・助教のほか、ポスドク等)とする。
2. 審査基準は、研究レポート、技術レポートに準じる。
3. 投稿者は、投稿時に「学生・若手論文」であることを事務局に伝達する。
4. 査読期間は、初回の審査結果を原則として査読開始日から1ヶ月以内に伝達するものとする。

また、当該論文は「学生・若手論文賞」の対象となります。

令和3年9月28日

「環境化学」誌編集委員会